

No.	パブリックコメント概要	田原本町の考え方
1	風呂の老朽化は分かりました。それでは利用していた私達はどうすれば良いのですか。車に乗る人は良いが免許証を返納した者は どうしたら良いのでしょうか!? ふれあいセンターへ行くのも遠いしこまります。老人福祉センターまで自動車であって来た人 私のようにシェアカーで来ている者はどうすれば良いのですか！考えてみて下さい。	<p>田原本町老人福祉センターは、長年、浴場利用やカラオケやグラウンドゴルフ等を通じた交流の場として親しまれてきた施設であり、楽しく利用されている高齢者の皆さまの持つご不安やご懸念を町としましても受け止めております。</p> <p>田原本町では、公共施設の持続可能な運営を目指し、広く住民を募り開催した住民協議会での議論を経て、「公共施設等総合管理計画」を改訂しました。その中で、築50年と老朽化しており多額の運営費が必要となる老人福祉センターについては、改修や設備の更新は行わず、「ふれあいセンター」や「青垣生涯 学習センター」等へ集約し、集約の時期は老人福祉センターの指定管理期間の 終期に合わせ令和7年度末を目途とするとしております。</p> <p>これらを踏まえ、老人福祉センターが有している機能である「集い」「教室」「健康づくり」「相談」等については、ふれあいセンター・青垣生涯学習センター・さわやか交流センター等を活用するとともに、部屋の占有や飲食を可能とするなど各施設の利用ルールの緩和や機能の充実で利便性を高めてまいります。青垣生涯学習センターは「知と交流の拠点」としての再整備に向けて検討を深めており世代を超えて人が集い、誰にとっても居場所と出番のある空間づくりを進めていきます。移動手段はデマンド交通の利便性向上に加え、無料のマイクロバスにつき ましても地域と各拠点を繋ぐ団体利用者向けのバスとして継続して運行する予定です。</p> <p>当初、老人福祉センター廃止後は子育て施設を含め、様々な選択肢を持って検討しておりましたが、皆さまのご意見などを踏まえ、現在、周辺での防災公園の整備に合わせて、高齢者を含めたすべての世代の町民が心地よく過ごせる「みんなの居場所と出番」を創出し、自然に笑顔が生まれ、心から安らげるコミュニティ空間の提供を検討しております。具体的には、屋外施設においては、屋根付き広場や球技広場として、屋内施設においては、公園利用者の休憩施設としての利用や、催し物の際に利用できる貸し部屋として活用する予定としています。</p>
2	いつもお世話になって有難く思っています。感謝しています。お風呂にはもう20年位お世話になり家は風呂は使っていません。老人福祉センター全体がなくなるのだったら仕方ないと思いますが風呂だけがなくなるのは納得出来ません。どうかよろしく願い致します。	<p>老人福祉センターの浴場の令和7年4月から6月の1か月あたりの平均利用人数は延べ1,973人で6月の実人数は約250人でした。老人福祉センターの利用対象である町内の60歳以上の人口は 11,887 人（令和7年10月1日時点）であることから、実際の入浴利用者割合は2.1%と少ない状況です。</p> <p>また、老人福祉センターの浴場に係る経費を利用料で賄うための試算では、1回600円の利用料が必要になるという結果が出ております。</p> <p>代替手段の提供といたしましては、ふれあいセンター、また、利用制度として1か月に4回まで、1回あたり100 円の優待券で利用できる協定を締結した町内の公衆浴場がございます。</p> <p>コミュニティの場の提供では、高齢者がいつまでも健康で生きがいを持ち地域で活躍できる仕組みや環境を創出することにより、他の事業でも代替可能と考えております。また、高齢者の介護予防や社会参加に資する事業は、より身近な地域で展開していく必要があると考えています。本町におきましては「通いの場」の拡充等、介護予防事業の拡充について今後も取り組んでいきます。</p>
3	お風呂についてです。今年修理したので、使わないのはもったいないと思います。こわれるまで100円でも、徴収して老人だけでなく若い人もは入れる様にしたらいいと思います。急に使えなくなるのはさびしいです。	<p>No.2の回答のとおりです。今回の修理は応急的なもので、抜本的改修でないため、経年劣化によりいつ故障してもおかしくない状況であり、浴場利用のみであっても、掛かる経費を補うには1回600円の利用料が必要となり、維持管理費を利用料金で賄うことは困難となっております。</p> <p>また、老朽化による浴場の改善には、維持管理費以外に約4000万円余りの投資が必要であると見込んでおります。</p>
4	1、ドックランには柵をしてドックラン以外の場所では清潔に使用する等、散歩させない立て札設置（子供や高齢者が自由に坐れない） 1、高齢者が使用出来る遊具も設置（軽い運動出来る物） 1、ボランティアが参加出来る花壇（広くなくても良い）	<p>ドックランに関しましては、犬と他の公園利用者の安全を確保することは最優先事項となりますので、ネットフェンスでの囲いの設置を考えております。また、公園内施設利用案内の看板を設置し、適切な利用を心掛ける様呼びかけてまいります。</p> <p>また、遊具においては、障がいの有無や年齢に関わらず、誰もが安心して利用できることを基本とし、「みんなで遊ぶ」ことを大切にして選定しており、トランポリン、インクルーシブ複合遊具、アスレチック等を配置します。植栽（花壇）については、磯城野高校環境デザイン科の学生たちに設計頂いた庭園を整備するとともに、園路には本町の町花であるスイセンを植えるなど、田原本町らしさを感じられる景観づくりにも取り組んでいます。</p>
5-1	毎週楽しみにカラオケに通って居ます。	カラオケにつきましては、老人福祉センターの廃止後も（仮称）ともば！たわらもとの休憩施設で一定の使用条件のもとでご利用できる予定としています。
5-2	お風呂もやっと治った所です。今まで無料ですが維持費としていくらか費用を取ってもらい、出来るだけ続けてもらいたいと思います。	No.3の回答のとおりです。

6	<p>身近に大型トランポリンができるのでとても楽しみにしています。ドックランについてですが、犬同士の接触も心配なので、ワクチン接種済みかどうかを確認したり、囲いがあるところで自分家の犬のみの時間を作ったりしてもらえたら安心です。また、大型犬や小型犬の区域を分けてもらうなど工夫してもらえたらと思います。</p> <p>1日遊ぼうとすると、お昼ごはんが問題となるので、持ち込みでお弁当を食べたりする場所があったり、毎週休日にはレスティミたいにキッチンカーでの販売があったり、三宅町のミーモミたいに施設内のスペースの一部で地元の人が食べ物などを販売していたり(老人福祉センター内をそういったスペースになれば)・・・と、朝から夕方まで1日そこで時間がつぶせるような場所になればと思います。</p> <p>アイスの自販があればなお☆</p> <p>外での遊びを堪能したあとは、日陰や老人福祉センター内で少し休憩できたり、屋内に赤ちゃんのおむつ替えスペース や授乳室があればいいなと思います。外だとなかなか授乳はできないし、おむつ替えも子供が動き回るので、屋内で専用スペースがあれば助かります。</p> <p>また、夏になると噴水で水遊びをしようと思うので、屋内に着替え場所があれば、便利です。</p> <p>公園と老人福祉センターと一体で様々な活用ができるし、子育て世帯だけじゃなく、今まで老人福祉センターを利用していた人とも一緒に利用できるようになればと思います。交流する場があれば、子供もお年寄りもお互いに刺激になるとと思います。</p>	<p>ドックランに関しましては、No.4の回答のとおりです。</p> <p>日陰につきましては、既存の屋根付き広場に加え、園内に新たにパーゴラ(棚上に日陰をつくる構造物)を2か所設置します。</p> <p>また、授乳室や屋内更衣室につきましては、老人福祉センターの施設を活用して整備する方向で前向きに検討を進めています。園内の多目的トイレには、おむつ替えスペースを内部に確保します。</p> <p>さらに、自動販売機の設置に加え、民間事業者にキッチンカーの配置を促し、来園者の利便性と楽しみが広がる空間づくりを目指してまいります。</p>
7	<p>田原本町には、唐古鍵公園の大きな公園がありますが、歴史好きの人や、散歩の好きな人には良い公園ですが、小さな子どもは遺跡に興味を持つわけではなく、日陰もほとんどなく、子育て世帯には厳しいです。そのため、私達は、子どもが喜ぶ他の遊具のある公園、例えば天理のコフンや榎原の東竹田公園に連れて行きます。</p> <p>今回、(仮称)ともば!たわらもとができることで、車で数分のところで子ども喜ぶ遊具が整備されるようで、非常によろこんでいます。しかも、屋根付きの休息所もある。とても楽しみにしています。これまで、老人福祉センター施設を自分のもののように使っていた方達からは、反対はあるかと思いますが、特定の方が利益を享受している施設を改変されること大いに賛成です。すべての世代に喜んでもらえる施設期待しています。</p>	<p>老人福祉センター廃止後は、周辺での防災公園の整備に合わせて、高齢者を含めたすべての世代の町民が心地よく過ごせる「みんなの居場所と出番」を創出し、自然に笑顔が生まれ、心から安らげるコミュニティ空間の提供を検討しております。具体的には、屋外施設においては、屋根付き広場や球技広場として、屋内施設においては、公園利用者の休憩施設としての利用や、催し物の際に利用できる貸し部屋として活用する予定としています。すべての世代に喜んでもらえる施設づくりに取り組んでまいります。</p>
8	<p>ともば!たわらもとは、「こんな施設があればいいな」と思っていたものがしっかり盛り込まれていると感じました。まず、トランポリンについてです。これまでは五條まで行く必要があり、とても遠かったのですが、町内で気軽に利用できるようになるのは本当に嬉しいです。★</p> <p>御所は駐車場から遠く、天理は駐車料金がかかるなど、子どもを連れて行くにはハードルも高かったので、近くに整うことは大きな魅力だと思います。また、公園内の日陰スペースが確保される点もありがたいです。これまでの公園では日陰の取り合いになり、ワンタッチテントを持っていかないと厳しい状況でした。子育て世帯は荷物が多くなりがちなので、駐車場から近い場所な日陰があり、持ち物を減らせるのはとても助かります。</p> <p>一方で、心配な点もあります。ドックランが整備されることで、ワンちゃんと一緒に来園される方が増えると思いますが、マナーが守られれば問題ないものの、芝生などに排せつ物が放置されると衛生面が気になります。安心して利用できるよう、きちんとした管理やルールの周知をお願いしたいです。</p> <p>以上、楽しみにしている点と、改善をお願いしたい点を述べさせていただきました。町民として、ともば!たわらもとの完成を心から期待しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身障者の人でも行けるようなフラットな動線にしてほしい。 ・身障者用トイレも重要 	<p>ドックランに関しましては、No.4の回答のとおりです。</p> <p>公園施設については、障がいの有無や年齢に関わらず、すべての方が利用できるよう、動線も含めてユニバーサルデザインに配慮した整備としています。</p> <p>なお、多目的トイレについては、段差のないバリアフリー仕様としています。</p>
9-1	<p>概要</p> <p>老人福祉センターについては、廃止に伴いコミュニティスペースとしての役割を今後も維持してほしいという意見を頂いています。しかし、施設は築50年以上経過しており、改築や修繕には多大な費用がかかります。そのため、大規模な工事は行わない方針としていますが、健全な部分については、地域のコミュニティの場として可能な限り活用したいと考えています。</p> <p>屋外施設においては、屋根付き広場や球技広場として、屋内施設においては、公園利用者の休憩施設として利用や、催し物の際に利用できる貸し部屋として活用する予定としています。</p> <p><u>これらの表現から、想定されている利用者が思い浮かべません。</u></p> <p><u>中途半端な施設になってしまうと感じます。</u></p> <p>そこで次の質問をします。</p> <p>1. 健全な部分とは、どこを指しているのですか？</p>	<p>浴場施設を除いた部分が、健全な箇所としています。</p>
9-2	<p>2. 屋根付き広場は老朽化しています。リフォーム予定はないのですか？</p> <p>3. 屋内施設も老朽化しています。リフォーム予定はないのですか？</p> <p>4. この施設を今後何年間使用する予定なのですか？</p> <p>その間、快適に利用するために投資は必要です。</p>	<p>既存の屋根付き広場は、全体に錆等の腐食が見られるものの、鋼材自体の減肉は発生しておらず、錆の除去及び再塗装を行い、今後も安全に利用していただく予定です。また、屋内施設のリフォーム予定はございません。</p> <p>屋内施設の使用期間につきましては、老朽化の進行状況によって変動する可能性があるため、具体的な年数をお示しすることは現時点では困難です。施設は築年数が経過しており、大規模な改修には多大な費用を要することから、そのような工事は行わない方針ですが、安全性を最優先に、施設の状態を適切に把握しながら、可能な限り有効に活用していきたいと考えております。</p>

<p>9-3</p>	<p>5. 老人福祉センターの運営に年間約3,000万円必要とのことでしたが、この計画ではいくらで運営できる予定ですか？ 6. 老人福祉センターを利用されている方の強い要望は、「入浴施設を残してほしい。」です。 入浴施設を残すのに、どれぐらいの費用が必要ですか？ 今後、存続する期間を加味すると、入浴施設を残すための年間の費用負担はどれぐらいですか？ 高齢者福祉として、必要な経費ではありませんか？ 7. 入浴施設を残せませんか？ 入浴施設があるから高齢者は集えるのです。</p>	<p>今後の運営費については、公園と屋内施設を合わせた指定管理費として約1900万円を予定しており、浴場廃止に伴い大幅に削減される見込みです。 令和6年度の浴場施設に関連する費用に物価高騰分を反映した令和8年度の浴場施設関連費用は年間で約1,130万円を見込んでいます。それに加えて、施設を維持するためには老朽化した設備の更新が欠かせず、ボイラー貯湯槽や配管の取り換え費用等を含めると、令和8年度の浴場施設関連費用の合計は約5,267万円を見込んでいます。 浴場については、No.2の回答のとおり、実際の入浴利用者割合は2.1%と少ない状況である中、多額の維持管理費と設備の更新費用が必要となります。浴場の代替となるコミュニティの場の提供としては、地域の「通いの場」の拡充等介護予防事業の拡充についても今後取り組んでいきます。 田原本町の財政は大変厳しい状況となっておりますが、行財政改革による歳入改革として、有利な債権の運用益による収入やふるさと納税の推進等による町の収入増加に取り組むと同時に歳出改革としてもハード整備の平準化や効率的な組織運営、事業の廃止・大幅な見直しにより歳出の抑制にも取り組んでいます。厳しい財政状況の中で、公共施設全体の再編を進める一方、皆様から頂いたご意見を受け止め、今後もふれあいセンターや青垣生涯学習センター等への機能集約、利便性の確保、住民周知等を丁寧に行ってまいります。</p>
<p>9-4</p>	<p>8. コミュニティスペース、公園休憩施設として活用とのことですが、具体的な活用方法を明示して下さい。</p>	<p>老人福祉センターにつきましては、これまで地域の方々が集い、交流を深めてこられた大切な場であることを十分に認識しております。今後につきましても、安全に使用できる部分については、高齢者の方に限らず、すべての世代の方にご利用いただけるコミュニティスペース、公園休憩施設として活用してまいります。 具体的な活用方法としましては、大広間を休憩施設として開放し、会話を楽しんだり、お弁当を広げて食事していただける場として利用していただくほか、これまで老人福祉センターで行われていたカラオケやサークル活動なども継続していただけます。 また、屋外におきましては、屋根付き広場等を地域交流や軽スポーツの場として活用するほか、地域の催し等の活用も想定しております。 これまで同世代同士の交流が中心であった老人福祉センターですが、本町では、公園と一体的に活用することにより、子どもから高齢者まで、あらゆる世代が自然に交わる場となり、新たなコミュニティの広がりにつながることを目指しています。</p>